

女性と男性に関する統計データベース



女性教育情報センターは、男女共同参画及び女性・家族・家庭に関する専門図書館です。

このデータベースでは、日本の女性と男性の状況を把握する上で重要な統計をあらゆる分野にわたってとりあげています。

キーワード、分野（裏面参照）、省庁から検索でき、表はエクセルでダウンロードできます。

キーワード検索では、「女性情報シソーラス」により、同義語・広義語・狭義語・関連語からの検索も可能です。



URL: <https://winet.nwec.go.jp/toukei>

データベースの特徴

- ① 日本のジェンダー問題に特化した、主に政府統計をまとめて提供しています。
- ② エクセル形式の統計データから、課題やプレゼンテーションで使える表やグラフをつくることができます。

利用者の声



非常に多くのデータが無料で使うことができることに驚いた。インターネットを通じて政府統計や重要な統計にここまでアクセスできることに感動した。今後卒業論文などで活かしたい。

統計自体はほかのデータベースで見られるものの、知りたい統計を探すのは難しい。このデータベースでは男女共同参画に関する統計を一覧できるので便利。



【詳しい使い方ガイドはこちらから】



 <https://winet.nwec.go.jp/Portals/0/toukei/help/guide.pdf>



国立女性教育会館 女性教育情報センター

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 TEL:0493-62-6195 E-mail: infodiv@ml.nwec.go.jp

「女性と男性に関する統計データベース」は11分野で構成されています。
それぞれの分野における統計を一部紹介します。

人口

統計の基本である人口統計からは、人々の出生・死亡・移動などが読み取れます。

- ・合計特殊出生率の推移
- ・県内・県間別移動数・性比及び率
- ・年齢階級（3区分）別人口及び増加率の将来推計 など

世帯・家族

家族と世帯、結婚と離婚、配偶関係の動向を見ることができます。

- ・世帯の種類別世帯数及び世帯人員総数の推移
- ・性別全婚姻及び初婚の平均婚姻年齢の推移 など

労働

労働市場への参入や労働力構成、その男女差が分かります。

- ・配偶関係別女性労働力率推移
- ・賃金の男女間格差・国際比較 など

生活時間・無償労働

WLB や男女共同参画推進に重要な仕事や家事などといった生活時間の配分についての統計です。

- ・性、行動種類別1日の生活時間の配分（週平均）
- ・性別成人の家事・社会生活行動及び自由時間 など

家計・資産

世帯の収支等を世帯構成、世帯構成員の就業状況などから見られます。

- ・妻の就業形態別共働き世帯数（全世帯）
- ・性別若年勤労単身者の実収入及び消費支出の推移 など

教育・学習

幼稚園から大学院、社会教育に関する統計です。

- ・性別大学進学率の推移
- ・性、研究主体別研究本務者数・対前年比及び構成比の推移 など

社会保障・福祉

年金、ひとり親、生活保護等に関する統計です。

- ・母子・父子世帯の親の就労状況別世帯数及び分布比率
- ・職種別児童福祉施設・母子福祉施設の女性従事者数 など

健康・保健

健康状態、医療サービス、リプロダクティブ・ヘルスなどに関する統計です。

- ・妊娠・分娩・産じょく合併症患者数推移
- ・性、年齢階級、日常生活への影響の有無別自覚症状・通院の有無割合 など

安全・犯罪

事故・事件の男女差や女性に対する暴力、司法・警察における女性の現状が分かります。

- ・婦人相談所・相談員数、受理件数及び婦人保護施設状況
- ・性別裁判官数及び女性比率の推移 など

意思決定

議員や管理職等、意思決定分野における男女共同参画の現状が見られます。

- ・女性国会議員数の推移
- ・企業における女性管理職区分別有無別企業割合及び管理職女性比率 など

意識調査

性別分担意識やワーク・ライフ・バランスなど、男女共同参画に関わる問題への意識の統計です。

- ・各分野での男女の地位の平等感についての考え
- ・結婚した女性が仕事を持つことについての意識 など

